

- 逮捕された。容疑者らは携帯電話や銀行カードを奪い、暗証番号を聞き出したりした疑い。被害額は約 600 ユーロにのぼる。(プログレ紙 12 月 18 日)
- 12 月 18 日、Vénissieux で、2 人組の若者が 50 歳の女性のバッグを奪おうと暴力を振るっていた。そこへ自動車運転者が車から降りて女性を助けに来たため、犯人らは逃げたが、そのうち 1 人は運転者によって捕まえられた。16 歳の少年で、犯行を認めている。もう 1 人の身元はまだ不明。(プログレ紙 12 月 21 日)

2.テロなどに関する一般治安情報

3.在留邦人の被害事例

ローヌ＝アルプ州における被害報告は特になし。(在リヨン出張駐在官事務所ソース)

4.リヨン、ローヌアルプ州の今月の出来事

11 月 30 日午後初めから降り始めた雪の影響で、リヨン都市圏は交通マヒ状態となり、自動車運転者は移動に長時間を要したり帰宅できず会社に戻るなどの混乱を生んだ。また、鉄道や特に航空路にも影響が出たため、リヨン市内および近郊のホテルに乗客が殺到した。(プログレ紙 12 月 1 日)

毎年恒例の《光の祭典》が 12 月 8 日から 11 日までの 4 日間にわたって催され、リヨン市内でさまざまなイルミネーションやアートが見られた。

12 月 11 日午後 6 時 45 分頃、Croix-Rousse の宝石店に 2 人組の強盗が押し入り、店内の宝石類を盗んでスクーターで逃げようとしたがスクーターが発進しなかった。そこで犯人はそれぞれ逆の方向に逃げ始めたところ、郵便局に勤める 29 歳の男性がそのうちの 1 人の後を追い、滑って転んだ犯人と格闘になった。犯人は宝石が入った大きなプラスチック袋を 2 つその場に置いて逃げた。(プログレ紙 12 月 12 日)

5.その他情報

クリスマスを 1 週間後にひかえて、リヨン中心部の商店街は人出が予想されるが、今年は 10 月のデモ行進がエスカレートして起きたショーウィンドウの破損や盗難を考慮し、年末の特別パトロール措置が例年より 3 週間早く配置され、商店経営者らは喜んでいる。(プログレ紙 12 月 18 日)

2011 年 1 月 1 日より、TCL のチケットをバス内で購入した場合、1 枚の料金が 2 ユーロになる。これは、バスの運転手がチケット販売に時間をとられて走行が滞るのを防ぐ目的だ。バス以外の地下鉄駅自動販売機等で購入した場合は値上がりせず、これまでどおり 1.60 ユーロとなる。(プログレ紙 12 月 31 日)